

()R()班 氏名()

班での探究仮テーマ:

()

個人用リサーチクエスチョンマッピング…テキスト P.47 参照

探究仮テーマ

個人で考えたリサーチクエスチョン

案①:

案②:

文献・インターネット検索の情報メモ

探究テーマ(興味関心)を決める→周辺知識を得る→リサーチクエスト(問い)にする

【 こんな問いはやめた方が良くも 】

- ①未来予想・予言 例)サッカー日本代表はW杯でベスト4に入れるか
→なんとでも言える。
- ②How To 例)どうすれば筋肉量は増やせるか
→結局本人の素質と努力と運次第。
- ③調べたことを羅列するだけ 例)一番よい日焼け止めクリームはどれか
→並べることは、「思考」することにはならない。
- ④解決済み 例)電気自動車はなぜ動くのか
→調べればすぐにわかる。誰が調べても同じ結果になる。
- ⑤好き好き 例)ディズニーランドはなぜ人気なのか
→みんなが好きだからという常識的な結果になる。
- ⑥大きすぎる 例)音楽は人に影響を与えるか
→ぼんやりとして進まない。
- ⑦絞り込みすぎる 例)盲導犬にチワワを採用すべきか
→情報が出て来ないので進まない。
- ⑧専門的すぎる 例)〇〇病は治せるか
→周辺をなでまわすだけで、たどりつけない。専門家に任せましょう。

【 仮説(自分の意見)を立てやすいリサーチクエストにする 】

探究テーマを Yes/No で答えられる問いにする。

- 例)子どもの運動能力は低下したのか。Yes. 低下した/No. 低下していない
→ 私は低下していないと考える = 仮説
→ なぜならば…、…、…。 ココを探究していく

【 リサーチクエストは、探究の途中で変化していく 】

- なにがどうなったら(自分が/社会が)嬉しいか、を考える。= 研究の動機
探究が進むにつれて、周辺知識や情報が増える
→ 大きな(抽象的な)テーマを、具体的に絞ったテーマにできるようになる
… 研究の動機に立ち戻って、今の問いがふさわしいかどうか、見直す。